



道づくりだより



164
2023.4-5

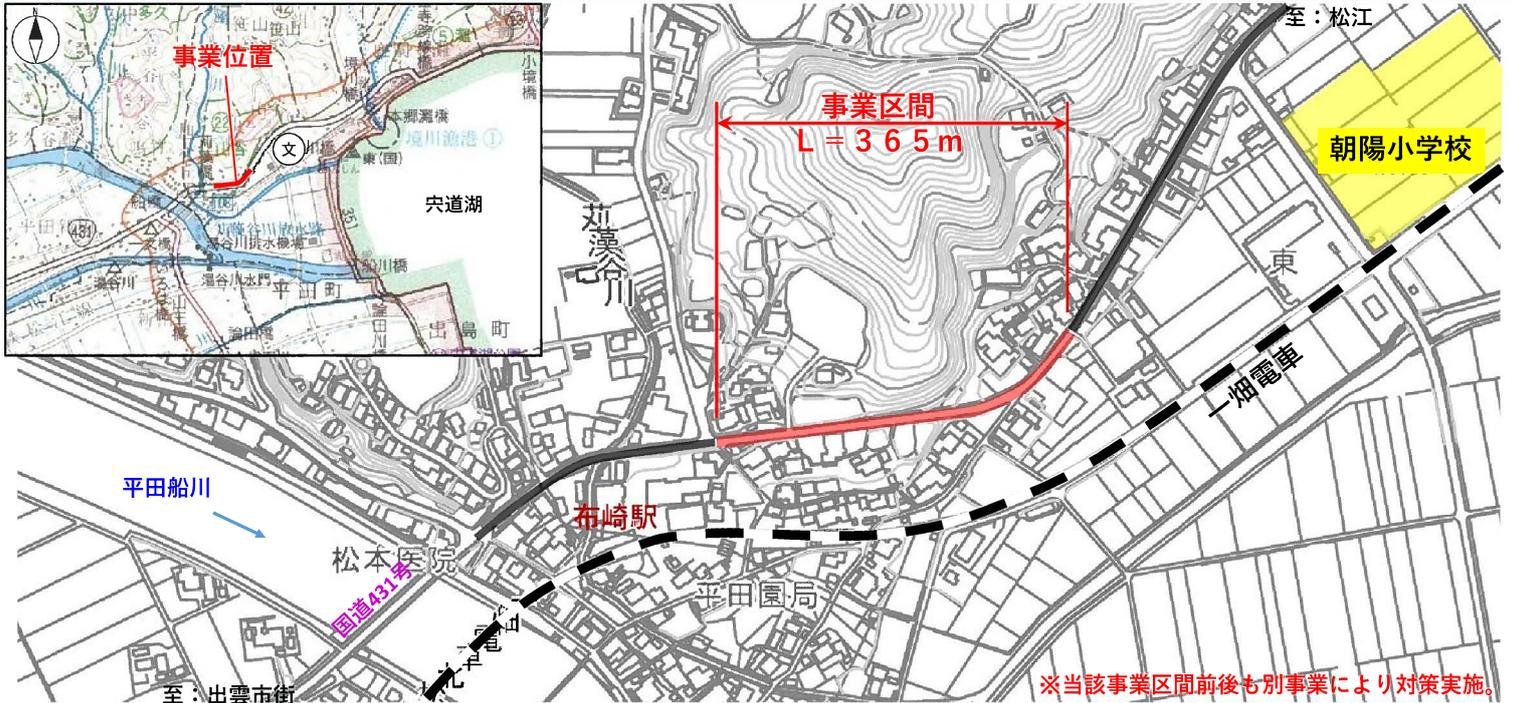
国道431号布崎工区(出雲市園町地内)の歩道拡幅・車両用防護柵設置が完成しました。

～ Contents ～

- | | | |
|-----------------------------|--------------------|---------|
| 1. 国道431号(布崎工区) 安全対策完成しました。 | 道路建設課
出雲県土整備事務所 | ... P.1 |
| 2. 都市計画道路松江熊野線 鍛冶橋の架け替え工事着手 | 都市計画課
松江県土整備事務所 | ... 2 |
| 3. 「ハートフルしまね」の紹介 | 道路維持課 | ... 3 |
| 4. 森林基幹道「足尾線」が全線開通します。 | 森林整備課 | ... 4 |
| 5. 山陰道 益田道路(久城～高津)の事業着手について | 高速道路推進課 | ... 5 |
| 6. 5月は自転車月間です。 | 道路建設課 | ... 6 |

新しい小学校へ通う児童の安全対策完成！！

ぬのさき
～国道431号（布崎工区）令和5年3月完成～



国道431号は松江市と出雲市を結ぶ幹線道路であり、布崎工区（出雲市園町地内）は一日あたり14,000台以上の自動車交通量がある地域となっています。

そのような状況の中、令和3年4月に開校した朝陽小学校へ通う多くの児童が、狭い歩道を歩いて通う状況であり、早急に歩行空間の安全安心を確保する必要性がありました。

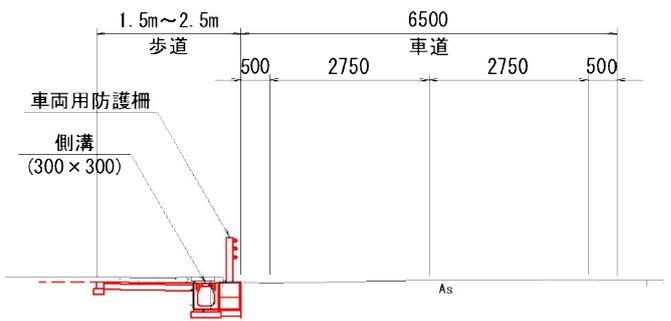
本事業では、歩道の拡幅や車両用防護柵（ガードパイプなど）の設置を行っており、令和5年3月に本工区（L=365m）が完成しました。

今後、本工区を利用されるすべての皆様が安心して通行されることを期待しています。

事業概要

箇所：出雲市園町地内
 延長：L=365m
 期間：平成31年度～令和4年度
 総事業費：約2.6億円
 整備目的：歩行者の安全確保
 工事概要：防護柵工 571m
 水路工 233m
 舗装工 2,300m²

標準断面図



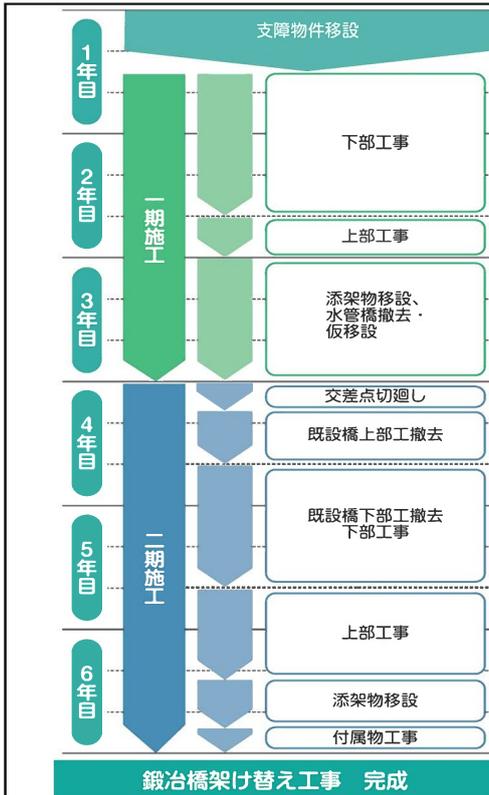
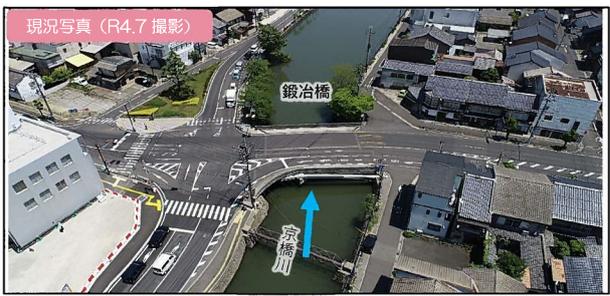
都市計画道路松江熊野線 ～鍛冶橋の架け替え工事に着手しました～

都市計画道路松江熊野線は、松江市街地の南北を結ぶ主要な道路です。新大橋・鍛冶橋の耐震化や歩行者・自転車通行空間の確保のため、2橋の架け替えをはじめ、歩道の改良、自転車専用通行帯の設置、電線類地中化などの整備を街路事業として進めています。

このうち京橋川に架かる鍛冶橋について、令和5年度より架け替え工事に着手し、完成まで約6年を予定しています。

工事期間中は、全面通行止めはせずに車道・歩道を確保しながら工事を行うものの、交通状況の変化など工事の影響が発生するものと想定されるため、適宜、情報発信を行いながら事業を進めていきます。

情報発信については、情報提供誌「鍛冶橋だより」を発行するとともに、松江県土整備事務所 HP (https://www.pref.shimane.lg.jp/matsue_kendo/) や現地看板を掲示する予定ですので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。



下流側の既設橋梁の歩道部分を撤去し、新しい橋を設置します。

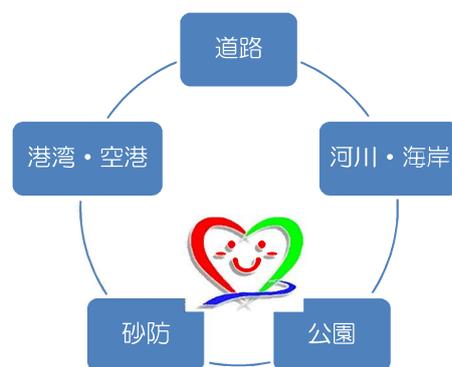


下流側に交通を切り替え、上流側の既設橋梁を撤去し、新しい橋を設置します。

「ハートフルしまね」の紹介

○「ハートフルしまね」とは

島根県では、平成21年度から「ハートフルしまね(島根県公共土木施設愛護ボランティア支援制度)」というボランティア団体の支援制度を設け、県が管理する道路・河川・海岸・公園・砂防施設・港湾・空港施設等におけるボランティア活動を支援しています。



○「ハートフルしまね」について



このうち、県が管理する道路については、以前から「ハートフルロードしまね」としてボランティア団体を支援してきました。道路の草刈・美化活動をされる団体を、県が「愛護団体」として認定し、看板の設置・交付金の交付・保険への加入等に関する支援をしています。

令和5年3月末現在、654団体が「ハートフルしまね」(道路)の愛護団体に認定されています。

○活動に必要な経費が支給されます

美化活動については、ゴミ袋、軍手、苗、種、肥料などにかかる経費を交付金として交付しています(上限15,000円まで)。

また、草刈活動についても、活動にかかる経費を交付しています(年間100㎡あたり1,500円×面積×回数(年2回まで))。



○保険に加入しているので万一の事故の時にも安心です

ハートフルしまねの団体の活動にあたっては、構成員の皆さんを対象に、傷害保険・賠償責任保険に加入してもらっています。これにより、例えば、活動中に自分がけがをした場合、誰かにけがを負わせてしまった場合など保険の対象となります。

◎詳しくは、最寄りの県土整備事務所、または島根県土木部道路維持課までお問い合わせください。

◎島根県HPで団体の紹介をしています。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/volunteer/>

森林基幹道「足尾線」が全線開通します

農林水産部森林整備課

森林基盤整備・防災対策室 林道係

森林基幹道足尾線は、浜田市旭町都川の県道都川中野線を起点とし、浜田市旭町来尾の県道旭戸河内線に至る森林基幹道です。

平成6年の着工以降、開設した区間は速やかに供用を開始しており、現在までに主伐をはじめとした森林整備を延べ745ha実施しました。また、地元の足尾線推進協議会を中心に植樹イベントを行うなど、地域一体となって森林づくりに取り組んでいます。

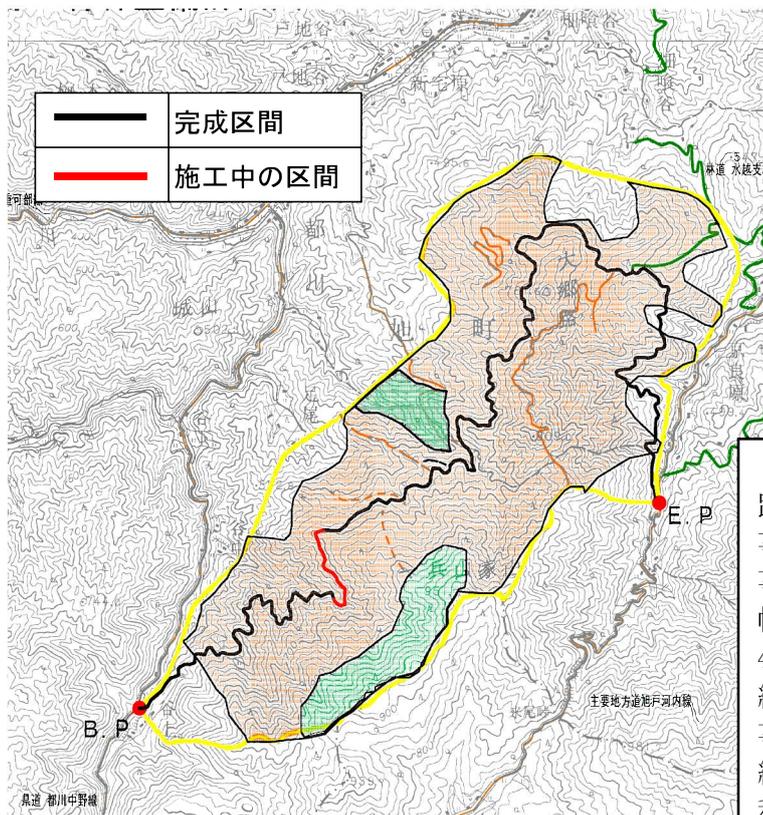
現在施工中の工事完了をもって全線開通の予定であり、今後、県が進める循環型林業の推進に、より一層寄与することが期待されます。



足尾線完成区間の
森林整備状況



植樹イベントの状況



施工中の状況

<事業概要>

路線名	足尾線（あしおせん）
事業名	森林基幹道開設事業
事業主体	島根県
幅員	W=4.0m~5.0m(車道3.0m~4.0m)
総延長	L=11,471m
事業計画期間	平成6年度~令和5年度
総事業費	約40億円
利用区域面積	802ha

山陰道 益田道路（久城～高津）の 事業着手について



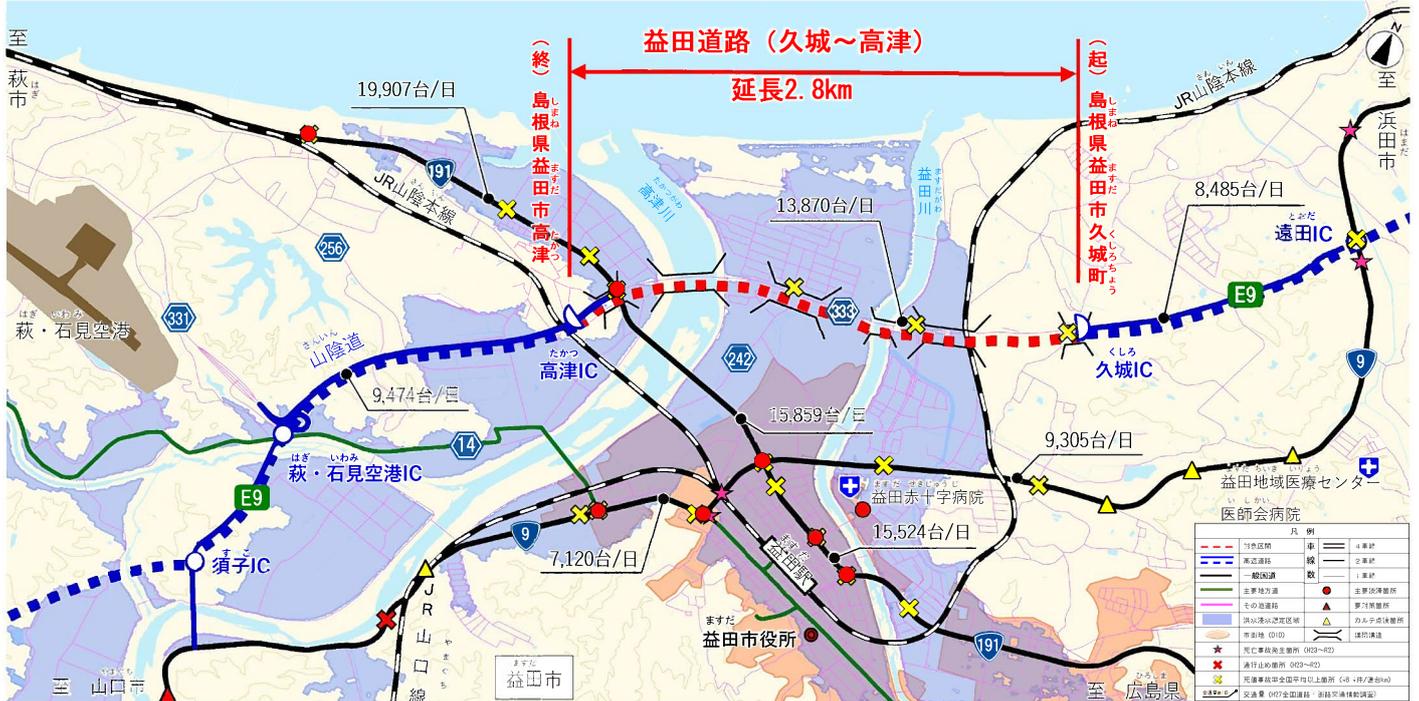
益田道路（久城～高津）が、令和5年度に新規事業化されました。

この区間は、益田市久城町から益田市高津に至る延長2.8kmの自動車専用道路として計画されており、山陰道の一部を構成します。

この整備が進むと、災害に対して信頼性の高い道路ネットワークの確保、救急医療活動の支援、物流の効率化等による地域産業の支援などの効果が期待されます。



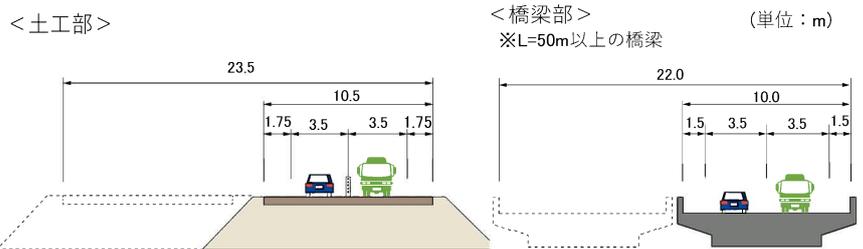
事業位置図



計画概要

起終点	しまね ますだ くしろちょう 島根県益田市久城町 ～しまね ますだ たかつ ～島根県益田市高津
計画延長	2.8km
設計速度	80km/h
車線数	暫定2車線
計画交通量	約11,800台/日 乗用車 約5,400台/日 小型貨物 約1,700台/日 普通貨物 約4,700台/日
全体事業費	約260億円

標準断面図



整備効果

<p>【信頼性の高い道路ネットワークの確保】</p> <p>当該道路の整備により、現道の代替路として機能する道路が整備される</p> <p>災害による緊急輸送道路の途絶を回避し、広域迂回を解消する。</p> <p>【萩市役所～浜田市役所の広域迂回（災害時）】 現況約197分 → 整備後102分（約95分短縮）※1</p>	<p>【救急医療活動の支援】</p> <p>当該道路の整備により、速達性の高い道路ネットワークが形成される</p> <p>高次医療機関への搬送30分圏域が拡大し、緊急搬送時の走行性が向上する。</p> <p>【医師会病院への30分カバー圏域】 現況：2% → 整備後7%※2 【救急搬送時に通過する勾配の厳しい区間】 現況：370m → 整備後：0m※3</p>	<p>【物流効率化により地域産業を支援】</p> <p>当該道路の整備により、工業団地などの主要拠点施設間のアクセスが向上する</p> <p>主要拠点施設間のアクセスが向上することで、物流活動の効率化が図られ地域経済活動を支援。</p> <p>【石見臨空ファクトリーパーク～三隅発電所の所要時間】 現況：約43分 → 整備後：約23分（約20分短縮）</p>	<p>【広域周遊観光の拡大】</p> <p>当該道路の整備により、周遊観光ネットワークが形成され、アクセス性が向上する。</p> <p>移動時間の短縮により、広域周遊観光の拡大を支援</p> <p>【萩・石見空港～出雲縁結び空港の所要時間】 現況：約161分 → 整備後：約131分（約30分短縮）※4</p>
--	---	--	--

※1 H27道路・街路交通情勢調査の混雑時速度より
【現況迂回ルート】豪雨災害で益田市内の緊急輸送道路が途絶した場合の迂回ルート
【整備後】事業中含む山陰道+益田道路（久城～高津）利用ルート
（完成2車線区間は速度90km/h、暫定2車線区間は速度70km/hで算出）

※2 30分圏域の割合（カバー面積率）
益田市における医師会病院からの30分時間圏域内にある旧須佐町・旧田万川町・津和野町、吉賀町の面積/総面積
※3 勾配の厳しい延長
縦断勾配が5%を超える区間延長

※4 H27道路・街路交通情勢調査の混雑時速度より
【現況】現況利用ルート
【整備後】事業中含む山陰道+益田道路（久城～高津）利用ルート
（完成2車線区間は速度90km/h、暫定2車線区間は速度70km/hで算出）

5月は自転車月間です

自転車月間とは、「自転車の安全利用の促進及び自転車駐車場の整備に関する法律」が昭和56年5月に施行されたのを記念して、定められました。自転車の活用の推進についての関心と理解を深め、自転車利用者の交通ルール遵守及び交通マナーの向上を図ることを目的としています。

なお、令和5年4月からすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。走行時は交通ルールを守り、ヘルメットをかぶりましょう。

GOOD
CYCLE
JAPAN

自転車って「いいね！」

自転車アドバイザー
稲村 亜美

#5月は自転車月間

令和5年4月からすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。
走行時は交通ルールを守り、ヘルメットをかぶりましょう。

GOOD CYCLE JAPAN

自転車競技連盟
官民連携推進会

NATIONAL CYCLE ROUTE

(国土交通省HPより)